

松戸里やま応援団 小浜の森の会12月の活動記録（1） 通算NO. 403

日時	2025年12月12（金） 9：30～12：00 天候（晴れ）9° C (12時)
参加者（12名）	石本・大江・児山（写）・佐藤・鈴木・竹田・徳地（写）・萩原（記）・日向・牧野・山野辺・横山（編）…12名
活動内容	過去3回にわたり継続してきたナラガレで半枯れの大木処理に今回も取り組んだ結果、今回でほぼ完了した。場所が込み合っていたこと、大木であったことから、掛け木が生じ、その対処に苦労した。残るは、少しの玉切りと後片付けのみ。（今回処理にあたってくれた会員は苦労されたが、今後の当森の活動を考えると、貴重な経験をされたといえるのではないだろうか。） 次回のチッパー作業に向けて、森の落枝類を集積した。 玉ねぎ苗を植えたマルチシートが、強風でまくれ上がってしまっていたので、張り直した。
自然観察の記録	赤い実：マンリョウ、ハナミョウガ 次回は、育苗圃のハボタン、パンジーの苗を植付けるので、道路際が華やかになる。
ミーティング	横山代表より、里山連絡会の報告（詳細省略。12/4配信のメールを参照してください。） 12/11 旧齋藤邸竹林整備作業（当会参加者：横山さん） 1/16・1/23 木育コーディネータ体験講座（当会参加希望者：日向さん、佐藤さん） 緊急時呼びかけ用に、全員に、ホイッスルが、配られた。活動時に着用しておくこと。 竹工作時の穴あけに、ドリルビットを購入することになった。 12/6の「森をあそぼう」の報告 全参加者19名（当森の会員9名、参加3家族+スタッフ 10名） 当森の案内、玄米餅のお汁粉提供（山野辺さんより）、豚汁風汁物（子どもっとより昼食時） 竹切り・笹落とし体験、竹けん玉作り、竹トング作り、シュロ編みカゴ作り、わらリース作り、 ドングリ人形作り 竹馬・ハンモック遊び
その他・記録者の感想	今季1番の寒さが報道された日で、風が冷たい日だったが、森の中は、周囲の防風竹に守れて、寒さに震えるほどでもなかった。「森をあそぼう」は、昨年と比べて参加者は大幅に少なかったが、それでも参加した子どもたちが、楽しかった経験から、将来、緑に親しむ大人になってくれたら、意義があったと考えたい。 今日から、佐藤さんが仲間になった。早速木育講座に手を挙げてくれたことを見ても、当森の財産となってもらえそうな人で、嬉しいことだ。徳地さん、竹田さん、日向さん、佐藤さんと、新しい会員は、皆さん積極的な人が多く、里山応援団の活動に貢献してくれるのではないか。
次回予定	2025年12月24日（水）9：30～12：00 定例作業（チッパー作業、花苗植付け他）



ミーティングのワンショット



ほぼ水平な部分を元玉伐りして



チルホールのワイヤーを木に掛け



トビで木元を浮かせながら牽引



準備作業の様子



各所の落枝類を集積



ハナミョウガ



マンリョウ